

# 13期 外国文化を楽しむ科

2025年度

～ まだまだ知りたいいろいろな国のこと ～

日時：2025年9月10日(水)

所：ONCC 豊中教室

●午前の講義 (10:00～12:00)

講師：エドモンド ウォンさん、

通訳：山田さほさん

内容：カナダでの文化

## ■講演要約

- ・カナダのスケールの大きい自然風景と野生動物の紹介
- ・カナダの四季の変化も紹介 冬期の寒さは-2～-30℃と日本と比べて極寒
- ・面積は世界2位 (日本の27倍)、
- ・人口4,150万、公用語は英語、仏語 多文化主義 移民の国として知られる  
人口増加率は5年で5%以上増加 (G7対象国の中で増加率1位)
- ・先住民：イヌイット、メティスなど
- ・国の成り立ち：1967年英国の支配下、1867年カナダ自治領となる。
- ・文化、習慣：おおらかな気質、時間的にはルーズ、なので 電車の発着時間は不正確
- ・飲酒可能年齢：18, 19歳、酒類の自販機なし。日本より厳しい規制
- ・定番料理：プーティン (右写真)、ナナイモバー (焼かないデザート)、サーモン燻製
- ・住宅：一戸建て (地方、シニア)、コンドミニウム、アパート (若者)  
一戸建てには地下室が付いていることが多い。
- ・教育制度：幼稚園 (4) 一高校 (12) 無料、大学：評価の高い大学多数、大学授業料70万円/年 (留学生400万円/年)
- ・年金制度：全般的にかなり充実している。退職金貯蓄制度もある。



プーティン

■感想： 講義全体から、カナダは日本に比して国土が広大で、自然も豊かで変化に富み、人々の暮らしもゆったりとしている様子が窺える。講師は要領よく事前に広範囲の分野にわたってまとめてくれていた。

●午後の活動 13:30～14:30)

《世界を旅してシリーズ・・・カムチャツカ半島・花旅など》

松尾あや子さん

花を訪ねてカムチャッカ、バイカル湖などの秘境の旅。

雑木林や草むらの熊を恐れず、蚊の大群にもめげず、ひたすら「フラワー・オタク道」を邁進されている姿はまさしくシニアの誉。そのユーモアを交えた軽妙な語りに、受講生全員が引き込まれた。  
(文責第2班)

